

【様式1】

令和4年度

児童生徒と向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスの実現に向けて

【浜坂中学校】

取組目標	目標達成に向けた具体的な取組	成果	課題
1 業務・会議の効率化	○校務支援ソフトの有効活用による業務の効率化 (成績処理・掲示板・回覧板) ○会議のペーパーレス化・資料の事前配布・確認による時間短縮(1時間以内)	○町教委、業者のご尽力により、R5年度からの校務支援ソフトによる通知表・指導要録の記入の目途が立った。 ○昨年度に比べて業務改善を図ることができたと回答した職員が62%から73%に増加した。	○各校務分掌で業務改善の視点で取組・実践を振り返り、来年度への具体策をまとめ、計画を進める。 ○兵庫県教育委員会「GPH50」、文部科学省「働き方改革事例集」等を参考に、ICT活用等できるところから進めていく。
2 組織的な推進体制の構築	○定時退勤日の徹底 ※木曜 18:30 ○学校行事のさらなる精選 ○年次休暇取得の促進 (10日以上を目指す) ○業務改善への意識高揚 (共通理解と振り返り) ○超過勤務の適正な把握 (昨年より短縮を目標)	○毎週木曜日の定時退勤日は定着しているとはいえないが、意識することができたと回答した職員が43%から57%に増加した。 ○アンケート関係はFORMSを利用することで、入力の手間が減った。 ○今回のように町内の会議はオンラインでしていただくと大変助かる。	○新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、学校行事等のスリム化が大幅に進んだ。今後、5類に移行されたとしても安易に元に戻すのではなく、生徒第一を念頭に置いてさらなる精選、スリム化を進めていく。